



金井忠一候補、東奔西走！

県政転換へ県民によりそって

真っ先にリニアのトンネル崩落現場に

5月27日に南信入りした金井忠一知事候補は、「まず現場を見たい」と、飯田リニアを考える会の米山義盛会長の案内で、大鹿村の土砂崩落現場を視察、釜沢地区の住民のみなさんとの懇談にのぞみました。

金井候補は、「地元の不安に県がちゃんと対応していない」「私が知事になったら住民の立場に立って対応します」と思いを語りました。

米山「考える会」会長の案内で大鹿村のトンネル工事で崩落現場を視察する金井候補（中央）



県下自治体の首長と懇談



伊那市で副市長と挨拶・懇談する金井知事候補（右・29日）

県下77市町村長のみなさんへの表敬訪問も積極的に行っていきます。

29日は、辰野町、南箕輪村、伊那市、宮田村、駒ヶ根市、飯島町、中川村、1日は信濃町、小川村、4日は小海町、南相木村、北相木村、川上村、

南牧村を訪問、市町村長さんや役場幹部のみなさんと懇談しました。

集会・演説会、街頭演説で 思いを熱く語る

金井候補が訪れる集会や演説会、街頭演説で熱く語る県政転換や安倍暴走政治についての訴えを聞いた人は、その迫力に圧倒されています。2日の地元上田市では、3カ所で1200人の聴衆に訴えました。

「明るく、元気で、わかりやすく、すばらしい候補」と、期待を寄せています。



4日、佐久地方に入った金井候補は各地で街頭演説。写真は野辺山駅前。



政策発表記者会見にのぞむ金井候補（5月31日）

県知事選勝利総決起集会

6月24日（日）午後1時30分開会 松本市・キッセイ文化ホール

6.14

金井忠一事務所びらき

こぞってお出かけ下さい

6月14日（木）午後6時長野市鶴賀緑町

